

統一論題セッション報告要約フォーマット

氏名(Name)

星野裕志

所属・職(Affiliation)

中村学園大学流通科学部特任教授・九州大学名誉教授

報告タイトル(Title)

地域活性化に資するインバウンドビジネスの環境設定

キーワード(5 keywords)

地域活性化、消費拡大、多様性、クルーズビジネス、QOL

要約(Abstract)

少子高齢化の進行で今後内需拡大が困難な中であって、海外からの来訪者や直接投資の増加は、地域活性化に向けて大いに期待されている。一方で、クルーズ船を含めたインバウンド客の受け入れ態勢は十分とはいえず、観光消費が限定されている。また TSMC の熊本への進出で、一時的なバブルが発生しているものの、多国籍企業の進出に向けた環境設定にも、改善の余地がある。

九州を事例として取り上げながら、インバウンドビジネスの拡大を模索する上で、現在の課題を抽出し、地域活性化に繋がる官民連携の対応を考えたい。